

様式1

平成21年度文化環境部予算見積総括表

一般会計

平成21年度予算見積額	3,452,888 千円
平成20年度当初予算額	2,625,465 千円
差引増減額	827,423 千円
対前年度比率	131.5 %

※人件費(一般職給与費)を除く

土地取得事業特別会計

平成21年度予算見積額	1,126 千円
平成20年度当初予算額	1,127 千円
差引増減額	△1 千円
対前年度比率	99.9 %

平成21年度 文化環境部予算のポイント

新は新規事業、21は5つの基本政策推進重点枠
()内は(H20当初予算額からの増減)

【全体予算】

単位：千円（前年度比）

項目	平成21年度	平成20年度	増減
文化環境部予算	3,452,888	2,625,465	+827,423 (+31.5%)
環境関係予算	2,169,461	1,368,995	+800,466 (+58.5%)
文化・国際関係予算	1,082,997	1,048,161	+34,836 (+3.3%)
県民・男女関係予算	200,430	208,309	△7,879 (△3.8%)

土地取得事業特別会計	1,126	1,127	△1 (△0.1%)
------------	-------	-------	------------

※人件費（一般職給与費）を除く。

【施策体系】

高知の環境を活かした県づくり

高知らしい文化のあふれる県づくり

県民が生き生きと暮らせる県づくり

【重点的に取り組む項目】

◎地球温暖化対策

◎環境ビジネスの振興

◎山内家資料の保存・活用

高知の環境を活かした県づくり

高知は地球の循環モデル ～空・山・川・海みんなともだち～

地球温暖化対策に取り組む低炭素社会づくり

地球温暖化対策の推進

地球温暖化対策推進事業費 5,021 千円 (+1,246 千円)

県民や事業者と連携・協働して、CO₂削減を数値で評価するエコポイント制度や環境マネジメントシステム等を実施し、地球温暖化防止活動を県民運動として取り組む。

- ・ **21** エコポイント推進事業費 2,000 千円 (+1,378 千円)
- ・ **21** 環境マネジメントシステム推進費 1,250 千円 (+441 千円)

温暖化対策地域モデル事業費 27,718 千円 (+13,908 千円)

全国一の森林県という特色を活かした地球温暖化対策として、協働の森事業等の拡充や新たな取り組みを行い、全国に先駆けて木質バイオマスを利用したCO₂排出削減の取り組みをカーボン・オフセットによる取引に繋げることで、林業の振興や地域経済の活性化を実現する。

- ・ **21** 協働の森づくり事業費 10,421 千円 (+3,046 千円)
- ・ **21** 排出量取引地域モデル事業費 11,764 千円 (+5,832 千円)
- ・ 木質バイオマス地域循環モデル事業費 831 千円 (+328 千円)
- ・ **新** 森林吸収量取引モデル事業費 4,702 千円 (+4,702 千円)

新たに企業・個人などが独自で間伐した森林のCO₂吸収量を認証するとともに、カーボン・オフセットに活用できるよう森林吸収量をクレジット化することにより森林整備へ環境先進企業の協賛を促す。※森林環境税活用

豊かな環境づくり総合支援事業費 13,500 千円 (0)

環境の保全と創造に関する地域の課題を解決するため、市町村、NPO等が主体となって実施する事業を総合的に支援する。

環境ビジネスの振興（分野横断的な取組）

- ・ **21** 地球温暖化対策推進事業費(再掲) 5,021 千円 (+1,246 千円)
- ・ **21** 協働の森づくり事業費(再掲) 10,421 千円 (+3,046 千円)
- ・ **21** 排出量取引地域モデル事業費(再掲) 11,764 千円 (+5,832 千円)
- ・ 木質バイオマス地域循環モデル事業費(再掲) 831 千円 (+328 千円)
- ・ **新** 森林吸収量取引モデル事業費 4,702 千円 (+4,702 千円)
- ・ **21** 牧野植物園第二期整備事業費(薬用植物等活用促進費補助金)(再掲) 33,952 千円 (+5,567 千円)
- ・ リサイクル製品普及促進事業費(再掲) 902 千円 (+227 千円)

環境学習の推進とネットワークづくり

環境活動支援センター事業費

26,967 千円 (△7,939 千円)

民生部門の温暖化対策を実施するための県民会議の開催や、県民やNPO団体の環境活動の支援及び環境学習を行う。

環境への負荷の少ない循環型社会づくり

廃棄物の適正処理の推進

廃棄物処理対策事業費

18,685 千円 (△1,336 千円)

廃棄物の適正な処理を推進するため、処理業者及び排出事業者への指導・育成・啓発や市町村への助言を行うとともに、監視パトロールなど不法投棄防止対策を行う。

エコサイクルセンター設置推進事業費

1,285,164 千円 (+620,353 千円)

財団法人エコサイクル高知が設置する産業廃棄物処理施設の整備に必要な経費を助成するとともに、日高村の振興に必要な経費を交付する。

※増額理由：エコサイクルセンターの建設工事の事業量増に伴うもの

生活環境の保全

環境保全事業費

66,200 千円 (△8,010 千円)

環境法令や公害防止条例等に基づき、環境監視、排出規制や情報提供などを行う。

環境美化推進事業費

597 千円 (△403 千円)

各市町村やボランティア団体、各事業所と連携・協働して、環境美化のためボランティア清掃の推進や啓発活動を実施する。

3Rの推進

リサイクル製品普及促進事業費

902 千円 (+227 千円)

環境に配慮した取り組みを行い著しい成果をあげている事業所及びリサイクル製品を認定して、廃棄物の発生抑制・リサイクル産業の育成及び環境ビジネスの促進を図る。

社会の基盤となる自然環境の保全に取り組む自然共生社会づくり

自然環境の保全

自然公園等管理費 13,567 千円 (△253 千円)

豊かな自然環境や自然公園の保護・管理を行う。

希少動植物保護対策事業費 8,717 千円 (+2,877 千円)

希少野生動植物保護条例による県指定種や保護区の検討等を行うなど、野生動植物の保護対策を進める。

牧野植物園第二期整備事業費 313,883 千円 (+280,319 千円)

牧野植物園の観光機能の強化及び来園者の安全を図るため、老朽化した南園温室の建て替えを行うとともに、企業等との共同研究や製品開発などによる植物産業の振興を図る。

- ・ 温室建て替え工事等 279,931 千円 (+274,752 千円)
- ・ **21** 薬用植物等活用促進費補助金 33,952 千円 (+5,567 千円)

清流の保全と活用

四万十川総合対策費 21,425 千円 (△423 千円)

四万十川条例に基づき、国・愛媛県・流域市町・流域関係団体等との連携のもとに四万十川の環境保全と流域の振興に係る総合対策を実施する。

清流保全推進事業費 1,769 千円 (△1,193 千円)

本県の清流を保全・再生していくため、物部川や仁淀川で、住民と協働しながら河川の特性を活かした清流保全計画の策定や推進等に取り組む。

高知らしい文化のあふれる県づくり

県民の文化的、国際的な感性を育む社会づくり

芸術文化の振興

文化施設管理運営費 777,444 千円 (△12,734 千円)

5つの県立文化施設（美術館、歴史民俗資料館、坂本龍馬記念館、文学館、県民文化ホール）について、財団法人高知県文化財団を指定管理者として管理運営を行う。

山内家資料保存事業費 138,408 千円 (+50,746 千円)

山内家資料を、適切に保存、活用するため、財団法人土佐山内家宝物資料館に対し、必要な経費の助成を行う。

また、資料の保存等のあり方を有識者で検討する委員会を開催するとともに、山内家資料を一括して、国の重要文化財指定を受けるための調査を実施する。

- ・ 山内家資料管理費 117,366 千円 (+29,704 千円)
(※ 新 山内資料館展示室改修工事費 22,943 千円、資料修復委託費 5,526 千円含む)
- ・ 新山内家資料の保存等検討委員会事業費 1,630 千円 (+1,630 千円)
- ・ 新山内家資料調査事業費 19,412 千円 (+19,412 千円)

県民文化ホール改修事業費 18,014 千円 (+217 千円)

耐震補強及び老朽化が進んでいる施設や設備の大規模改修工事を行う。

※休館期間：平成 22 年 5 月～23 年 6 月（14 ヶ月）予定

あったか高知まんがフェスティバル開催事業費 19,421 千円 (△106 千円)

「まんが王国・土佐」を全国に情報発信するとともに、まんがを通じた地域間・世代間の交流と高校生の文化活動を支援するため、「あったか高知まんがフェア・第 18 回まんが甲子園」を開催する。

国際交流の推進

国際友好交流推進事業費 7,075 千円 (△2,753 千円)

海外の自治体や、移住県人と本県との交流を推進する。

- ・ 新高知県・安徽省友好提携 15 周年記念事業費 2,245 千円 (+2,245 千円)
- ・ 新南加高知県人会創立 100 周年記念事業費 3,627 千円 (+3,627 千円)

県民が生き生きと暮らせる県づくり

男女がともに支え、安全で安心して暮らせる社会づくり

消費生活の安定と向上

消費者行政推進事業費 6,625 千円 (+1,367 千円)

県民の消費生活の安定と向上を図るため、市町村への支援強化や法令に基づく事業者指導に取り組むとともに、消費者が主体的・合理的に行動できるように情報提供や啓発を行う。
また、市町村や関係機関との緊密な連携による多重債務者対策を推進する。

安全で安心なまちづくりの推進

安全安心まちづくり推進事業費 2,895 千円 (+995 千円)

「高知県安全安心まちづくり推進会議」を中心に、事業者団体や地域活動団体と行政等が連携・協力して、犯罪のない安全で安心なまちづくりに取り組む。また、「安全安心まちづくりニュース」の発行など、県民の防犯意識を高めるための広報、啓発活動を行う。

・ **21** **新** 犯罪の防止に配慮した生活環境の整備促進事業費 1,827 千円 (+1,827 千円)

男女共同参画の推進

こうち男女共同参画センター管理運営費 79,958 千円 (△1,419 千円)

「男女共同参画社会」の形成を目指し、男女共同参画に向けたさまざまな活動を支援する拠点施設として、指定管理者による管理運営を行う。

DV被害者支援事業費 7,149 千円 (△187 千円)

DV被害者の相談、一時保護を行うとともに、女性相談支援センターを中心とする関係機関のネットワークを強め、被害者の自立を支援する。

また、民間支援団体が運営する民間シェルターに対して助成を行う。

NPO活動の促進

高知県社会貢献活動拠点センター運営事業費 18,403 千円 (+96 千円)

社会貢献活動を推進する拠点センターである高知県ボランティア・NPOセンターが実施するNPOへの支援活動に対して助成を行う。

文化環境部施策体系(H21)

3,452,888 (+31.5%)
土地取得事業特別会計除く

単位:千円(前年度比)

高知の環境を活かした県づくり

2,169,461 (+58.5%)

高知は地球の循環モデル
～空・山・川・海 みんなともだち～

地球温暖化対策に取り組む 低炭素社会づくり

94,332 (+11.7%)

- 地球温暖化対策の推進
- 環境ビジネスの振興(分野横断的な取組)
- 環境学習の推進とネットワークづくり

環境への負荷の少ない 循環型社会づくり

1,439,331 (+73.3%)

- 廃棄物の適正処理の推進
- 生活環境の保全
- 3Rの推進

社会の基盤となる自然環境の保全に取り組む 自然共生社会づくり

635,798 (+40.0%)

- 自然環境の保全
- 清流の保全と活用

高知らしい文化のあふれる県づくり

1,082,997 (+3.3%)

県民の文化的、国際的な 感性を育む社会づくり

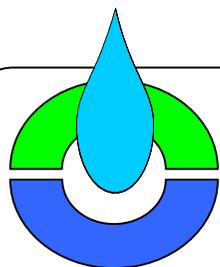
- 芸術文化の振興
- 国際交流の推進

県民が生き生きと暮らせる県づくり

200,430 (△3.8%)

男女がともに支え、安全で安心して 暮らせる社会づくり

- 消費生活の安定と向上
- 安全で安心なまちづくりの推進
- 男女共同参画の推進
- NPO活動の促進



高知の環境を活かした県づくり

高知は地球の循環モデル
～ 空・山・川・海 みんなともだち ～

地球温暖化対策に取り組む 低炭素社会づくり

地球温暖化対策の推進

- (21) 地球温暖化対策推進事業費
- (21) 協働の森づくり事業費
- (21) 排出量取引地域モデル事業費
木質バイオマス地域循環モデル事業費
- (新) 森林吸収量取引モデル事業費
豊かな環境づくり総合支援事業費

環境ビジネスの振興（分野横断的な取組）

- (21) 地球温暖化対策推進事業費（再掲）
- (21) 協働の森づくり事業費（再掲）
- (21) 排出量取引地域モデル事業費（再掲）
木質バイオマス地域循環モデル事業費（再掲）
- (新) 森林吸収量取引モデル事業費（再掲）
- (21) 牧野植物園第二期整備事業費
（薬用植物等活用促進費補助金）
リサイクル製品普及促進事業費（再掲）

環境学習の推進とネットワークづくり

環境活動支援センター事業費

環境への負荷の少ない 循環型社会づくり

廃棄物の適正処理の推進

廃棄物処理対策事業費
エコサイクルセンター設置推進事業費

生活環境の保全

環境保全事業費
環境美化推進事業費

3Rの推進

リサイクル製品普及促進事業費

社会の基盤となる自然環境の保全に 取り組む自然共生社会づくり

自然環境の保全

自然公園等管理費
希少動植物保護対策事業費
牧野植物園第二期整備事業費（温室の建て替え）

清流の保全と活用

四万十川総合対策費
清流保全推進事業費

高知らしい文化のあふれる県づくり

県民の文化的、国際的な感性を育む社会づくり

芸術文化の振興

文化施設管理運営費
山内家資料管理費
(新) 山内家資料の保存等検討委員会事業費
(新) 山内家資料調査事業費
県民文化ホール改修事業費
あったか高知まんがフェスティバル開催事業費

国際交流の推進

(新) 高知県・安徽省友好提携15周年記念事業費
(新) 南加高知県人会創立100周年記念事業費

県民が生き生きと暮らせる県づくり

男女がともに支え、安全で安心して暮らせる社会づくり

消費生活の安定と向上

消費者行政推進事業費

男女共同参画の推進

こうち男女共同参画センター管理運営費
DV被害者支援事業費

安全で安心なまちづくりの推進

(21) 安全安心まちづくり推進事業費

NPO活動の促進

高知県社会貢献活動拠点センター運営事業費

協働の森づくり事業



活動の展開

協働の森

- ・パートナーズ協定の継続に向けた活動
- ・地域とパートナー企業との繋がりを深める
- ・とさ林間フォーラムの開催

CO₂吸収量の付加価値づけへの展開

- ・CO₂吸収証書のノウハウを活かし、森林吸収をカーボンオフセットに活用できるクレジットとしての価値化を図る



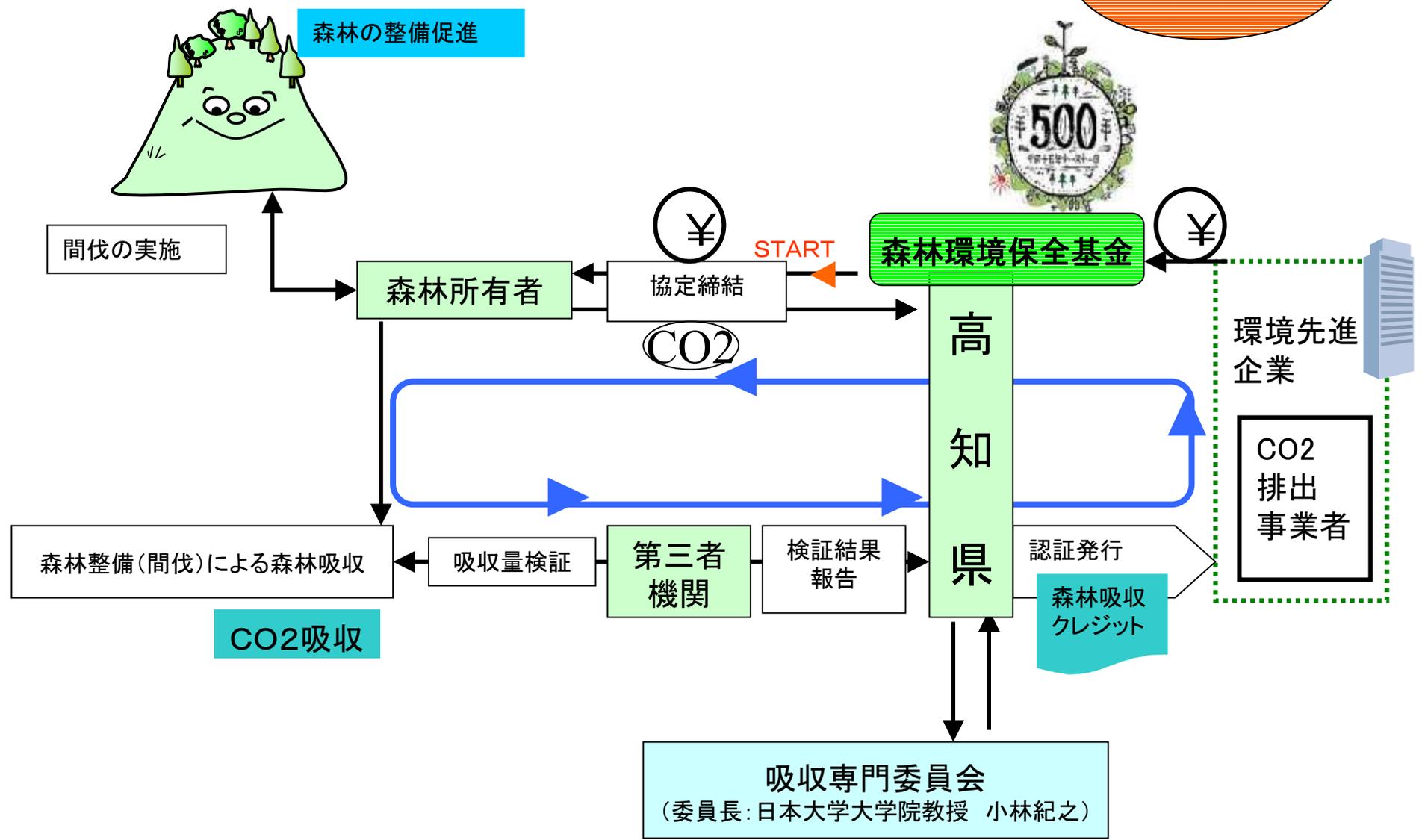
森林吸収量取引モデル事業

県内でのCSR活動促進への展開

- ・森と密接に関係する川や海などの企業のCSR活動のニーズに即応

森林吸収量取引モデル事業

NEW



山内家資料保存事業



山内家資料

旧土佐藩山内家に伝来した約 67,000 点の歴史資料や美術工芸品など。
歴史的、文化的に超一級の大名家資料。

☆現在の資料の評価額 約 4.3 億円

英知を集めていい方向に！
できることは速やかに対応を！

現状・問題点

- ・ 深刻な資料の劣化
劣悪な展示・保存環境のもと、日々劣化が進行。資料価値が損われつつあり、劣化した歴史資料は、修復しても二度と元には戻らない。
- ・ 観光資源として十分な活用ができていない。
超一級の大名家資料にも関わらず立地場所などの要因から入館者数がふるわない。(年間 約 1 万人)

対策

当面の緊急対策

① 展示施設の改修工事費

適正な温湿度管理を行うために、展示ケース等の最低限の改修工事を行う。また、「高野切本」が展示できるよう、室内展示環境を整備する。
・ 壁面展示ケース改修工事、展示室改修工事など

② 山内家資料修復事業費

収蔵資料を代表する資料であり、NHK大河ドラマ「龍馬伝」に関連した展示でも目玉となり得る、山内容堂の陣羽織 1 点を修復する。
* 金糸が切れ、昨年度にはカビが大量発生した。

短期・中長期のあり方

③ 山内家資料の保存等検討委員会事業費

山内家資料の意義を再確認するとともに、現在の諸課題を解決し、山内家資料の保存等のあるべき方向性を検討する。

- ・ 山内家資料の意義に関すること
 - ・ 山内家資料の整理、保存、及び収蔵環境の改善に関すること
 - ・ 山内家資料の活用に関すること
 - ・ 保存・展示する施設のあり方に関することなど
- 10名の有識者で、21年10月までを目途に一定の方向づけを予定

資料価値を高める

④ 山内家資料調査事業費

山内家資料を一括して国の重要文化財として指定を受けるための調査を実施する。

- ・ 調査期間 21～24年度
- ・ 調査体制 調査員等5名雇用
- ・ 調査資料 約 67,000 点の悉皆調査
- ・ 成果物 目録の作成

将来的には、多くの方に来ていただける立地環境のもと、
保存・展示環境が整った施設に！

※滋賀県彦根市の彦根城博物館の例；
彦根城への入場者の約 3 分の 1 の人が隣接する
同博物館に入館している。

H19 高知城懐徳館 入館者 214,580 人
山内資料館 入館者 10,674 人

